

平成30年度 和歌山大学教員免許状更新講習 シラバス

領域	時間数	募集	開講日	開講場所
必修	6h	180名	6月3日(日)9:00-17:00	和歌山市栄谷930 和歌山大学
講習名	【必修】教育の最新事情2			
講師名	和歌山大学 教育学部 教授 船越勝 和歌山大学 教育学部 教授 米澤好史			
【受講対象者】	全教員			
【講習の目標】	教育を巡る様々な課題とそれに対する考え方、最新事情等を理解することにより、今後の教職生活に必要とされる教員としての資質を高める。			
【講習の内容】	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」に関する今日的な教育課題について、最新の状況や全国的な動向、新しい考え方等、今後の教職生活をする上で知っておきたい内容をわかりやすく講義する。			
【講習の計画】	<p>いじめ・暴力行為の急増など、最近の子どもをめぐる状況を各種の調査データや具体的な事例から検討するとともに、それを子どもの発達研究の成果にもとづきながら、どのようにとらえたいのか読み解きたい。(VTR視聴を含む)</p> <p>このような最近の子どもの発達の特徴を踏まえた上で、教師としてどのような指導が求められているのか、どのような教育実践を展開していくことが必要なのかについて、ケース・スタディをもとに検討する。(グループ討議を含む)</p> <p>こどもの変化を発達理解、特性理解、状況理解、関係性理解の視点から考察する。その際、自己理解から出発して、体験的にも分析、理解する機会としたい。</p> <p>こどもの変化、親の変化を踏まえた、こども支援、親支援のあり方について、発達障害、愛着障害、問題行動等の具体的事例や典型的事象を元に考察する。</p>			
【履修認定方法】	筆記試験を行い、基本的な理解がなされているかといった観点で評価する。			
【教材・参考文献】	購入の必要はないが、目を通しておく事が望ましいもの レジメ資料 米澤好史(著)「愛情の器」モデルに基づく愛着修復プログラム-発達障害・愛着障害 現場で正しくこどもを理解し、こどもに合った支援をする-(福村出版)			
【持ってくるもの】	筆記用具			